

1942

あついで夏あついでが近い

慶あきの八月 終はつつれ

今日けふかう九月

あまうく 何かなにか「ズトレ」とおちて

何をなにするのかわ 何もなに思おもいがかげない

以も美みの天宮あまのみやの「イイ」 本ほん来きるくたつて

平和へいな日はひすかたつた

調度てうど一年いちねんとる

三年さんねんの九月くわがつで「イイ」 志しつて行いつた

昔むかしはなかたつた

とといふことことははあつた

たしかたしかその通りそのとおりだ

来てきていたのははあつたといういう何なにがが本ほん本ほんだ
の「イイ」に思おもつて来きていた

何をなにたのしい毎日まいにちだつた

今いままで いろんいろんな「ヘルヒ」が来きたのかかだ

もも「とく」来きていてほほしかつた

とわかつたのはは他ほかとあつた

彼かれらはは無職むしやくだだわろい

どうしてどうしていいふかか「と」思おもつたたりあつた

そのその一いちくはは時折ときとき 来きてつたつて

テニクがみり

昨日はアイスクリームを食べてくれた

ひさい今年が夏

何故かアイスクリーミを食べてはとろけたり

いつか見ていよ かわらぐ ヒト

アスレチックでいふ

そのかわり 早やがやと

ふせろか 一棚のノトトのつてい

気持付すきこい

あつても さよらら かわい

2023
9/1